

7/13 (土) **がんばれ！水戸ホーリーホック 茨城町の日**



水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会では「市町村の日」に、近隣市町村の住民を無料招待しています。「茨城町の日」となった13日、ケーズデンキスタジアム水戸（水戸市）において、水戸ホーリーホックとV・ファーレン長崎の試合が行われ、約5000人の観客が訪れました。試合は、水戸ホーリーホックが2得点を先制し、見事2-1で勝利しました。

6/30 (日) **犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えよう 社会を明るくする運動街頭キャンペーン**



「社会を明るくする運動」街頭キャンペーンをイオンタウン水戸南で実施しました。雨が降る中、保護司会や更生保護女性会など各種団体や、町内2中学校の生徒たち総勢80人が参加し、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深めることを呼びかけました。この運動は、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で69回目を迎えます。

7/19 (金) **交通安全を呼びかけ 交通安全キャラバン隊 メッセージ伝達式を開催**



茨城町役場正面玄関前で、茨城県交通安全キャラバン隊メッセージ伝達式が実施され、交通安全母の会や交通安全協会など多くの関係団体が参加しました。式では、茨城県知事よりキャラバン隊に託された交通安全対策のメッセージ伝達が行われ、キャラバン隊の成功を祈念して、いばらき幼稚園と茨城町高齢者クラブにより激励セレモニーが行われました。伝達式後、夏の交通事故防止県民運動街頭キャンペーンが奥谷交差点で実施され、関係者は啓発品を配布しながら交通安全を呼びかけました。

7/17 (水) **涸沼が誇る旬の味覚を 学校給食へ 「涸沼産大和しじみ」を寄贈**



町内の幼稚園、小中学校の子どもたちに涸沼が誇る旬の味覚を味わってもらおうと、地元でしじみ漁や販売を営む、野口 浩美様（㈲涸沼川水産）から、涸沼産しじみ160キログラムが寄贈されました。寄贈されたしじみは、地産地消の取り組みの一環として、17日の学校給食でしじみ汁として提供。子どもたちは獲れたての新鮮なしじみをとってもおいしそうに味わっていました。

5/26 (日) **4人が各部門で1位 第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」リハーサル大会**



第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会2019」リハーサル大会が笠松運動公園陸上競技場等で行われました。町からは石田厚司さん、梶山順司さん、関野明日香さん、萩谷大輝さんが出場し、右記のとおり優秀な成績を収めました。なお、石田さん、関野さん、萩谷さんは、10月に開催される第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会2019」茨城県代表選手に決定しました。

写真左から

氏名(部門)	種目と結果
石田厚司さん (肢体不自由の部)	ソフトボール投げ： 38m97cm(1位) 砲丸投げ： 7m74cm(1位)
梶山順司さん (聴覚障がいの部)	フライングディスク (アキュラシー)： 10投中7投(1位) フライングディスク (ディスタンス)： 31m20cm(1位)
関野明日香さん (聴覚障がいの部)	ソフトボール投げ： 40m41cm(1位) 砲丸投げ： 7m89cm(1位)
萩谷大輝さん (知的障がい・少年の部)	800m： 2分16秒14(1位) 1500m： 4分35秒89(1位)

6/21 (金) **葵小学校6年生 プログラミング教室でドローンを操縦**



葵小学校は、来年度から必修化されるプログラミング教育に向けて、茨城航空技術研究所の指導のもと、小型無人機ドローンを使った公開授業を行いました。児童約80人は、タブレット端末で自動飛行プログラムを作成し、音楽に合わせてドローンを上昇・下降させたり、回転させたりしました。参加した児童は「考えた通りに動かすのは難しかったけれど、とても楽しかった。」と目を輝かせていました。

6/7 (金) **聴覚に障がいのある方へ理解を 手話奉仕員養成講座(入門課程) 開講**



茨城町聴覚障害者協会は、町駒場庁舎において、令和元年度茨城町手話奉仕員養成講座(入門課程)開講式を行いました。この講座は、手話で日常会話を行うために必要な知識や技術を学び、聴覚に障がいのある方に対する理解を深め、交流活動の推進を目的として行われるものです。今年度は、11人の受講者が言語としての手話を習得するため学んでいきます。